



看護 とちぎ



那須野が原公園（那須塩原市）

CONTENTS

- 2 栃木県看護協会通常総会の開催にあたって
- 3 通常総会提出議題
- 4 2022(令和4)年度 公益社団法人栃木県看護協会 通常総会プログラム
2022(令和4)年度 公益社団法人栃木県看護協会 職能集会プログラム
- 5 2022(令和4)年度 重点事業
- 7 2022(令和4)年度 事業計画
- 10 資金収支予算書
- 12 2022(令和4)年度 公益社団法人栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧
- 13 2023(令和5)年度 公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員
- 14 保健師職能委員会活動報告
- 15 助産師職能委員会活動報告
- 16 看護師職能委員会活動報告
- 17 リフレッシュ！健康増進！の優待特典
- 18 〈医療安全対策推進委員会 セーフティシェアリング〉 Vol.15
- 19 こんな活動しています シリーズ16
- 20 お知らせ・編集後記

生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 栃木県看護協会

会員数 12,407人 (R4.3.31現在)

2022年度栃木県看護協会通常総会の開催にあたって

公益社団法人栃木県看護協会 会長 朝野 春美



満開の桜のもとに新入職の方々をお迎えし、あっという間に新緑の季節となり、栃木県看護協会総会が開催される時期となりました。日頃より看護協会の活動にご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。併せて、長期化する新型コロナウイルス感染症への対応にあたり、医療・保健・介護・教育等さまざまな場で活躍されている看護職の皆さまへ感謝申し上げますとともに、敬意を表したいと思います。今も第6波が終息したとは言い難くまだまだ予断を許さない状況ですが、それぞれの活動領域間の連携を密にして、なんとかこの状況を乗り切っていきたいと思っておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

2021年度の栃木県看護協会の事業に関しましては、新型コロナウイルス感染症への対応を行いながら展開してまいりました。5年ぶりの開催となった栃木看護学会学術集会を、皆さまのご協力のもとにwebで開催できたことは大きな成果であったと考えます。ただ、長引くコロナ禍の影響により対面で行う「まちの保健室」や「ふれあい看護体験」等、一部の事業は計画どおりに実施できませんでした。しかしながら、実施方法等を工夫するなどして、一昨年度よりも多くの事業が展開できましたことに感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症対策については、栃木県をはじめ関係機関と連携を図りながら看護職能団体としての役割を果たすために、多くの方のご協力のもと様々な事業に取り組むことができました。今後ますます高まる看護職への役割に対する期待に応えていくためには、より質の高い看護職を確保していく必要があります。そのため、看護職を希望する方々の確保、離職せず働き続けられる職場環境の整備、やむを得ず離職してもまた現場に戻って働けるような支援等に今後も取り組んでまいりますので、どうか皆さまもお力添えくださるようお願いいたします。

2022年度も引き続き「新型コロナウイルス感染症拡大防止指導支援事業」を実施してまいります。県民の安心・安全を守るため、日常の感染対策の強化や感染管理認定看護師等の組織化に各施設の看護の代表者の皆さまとともに取り組んでまいります。

さらに、今秋にはいよいよ「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」が開催されます。この大会を安全に円滑に開催するためには看護職の皆さまのご協力が不可欠となりますので、どうかよろしくようお願いいたします。

結びに、会員の皆さまのご多幸とご健勝を心から祈念し、当協会への更なるご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

状況により、開催方法等を変更することがあります。

通常総会提出議題

公益社団法人日本看護協会の令和4年度通常総会は2022年6月8日(水)幕張メッセで開催されます。栃木県看護協会は6月25日(土)栃木県教育会館大ホールで開催いたします。
会員の皆さまに一人ひとりに提出議題を十分にご検討いただけますように、その内容についてお知らせいたします。

報告事項

報告事項1 2021年度活動報告

重点事業を中心に事業展開した。詳細は、「2022年度総会要綱」に記載する。

報告事項2 2021年度決算報告及び監査報告

決算及び監査の内容については、「2021年度決算報告書・2022年度収支予算書」に掲載する。

報告事項3 2022年度重点事業及び事業計画 (P5～9参照)

報告事項4 2022年度収支予算 (P10～11参照) 提出議題

第一号議案 2022 (令和4) 年度 改選役員及び推薦委員の選任 (案) について

第二号議案 2023 (令和5) 年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出 (案) について

2022 (令和4) 年度 重点事業

少子高齢化や疾病構造の変化が進む中、住民の誰もが住み慣れた地域で生活できる地域共生社会の実現のために地域包括ケアシステムの構築深化に向けた取り組みが推進されています。

このような中、様々な領域において医療と生活の視点を持った看護職の役割発揮が期待されており、幅広い場面やあらゆる対象に対し良質な看護の提供が求められています。

栃木県看護協会は、本協会の基本理念である「県民の健康な生活の実現」を目指して、「看護の質の向上」「働き続けられる環境づくり」「人々のニーズに応える社会貢献」を使命に掲げて活動を推進しております。

また、2020年に発生、拡大した新型コロナウイルス感染症は未だ収束の兆しが見えず、医療現場等において対応している看護職員が安心・安全に働き、県民の健康・福祉に貢献できるような体制を整備していくことが急務となっています。

2022年度も県民の期待に応えられる看護の実現を目指して、次の5項目を重点政策として取り組んでまいります。

1 看護の安全性・専門性の向上と実践力の強化

- 1-1 看護職の教育研修事業の充実 (キャリアラダー)
- 1-2 栃木看護学会学術集会の開催
- 1-3 専門性の高い看護師の育成支援と組織化

2 地域包括ケアシステムの構築と推進

- 2-1 地域における看護職のネットワーク強化
- 2-2 地域包括ケア推進に対応する保健師の人材育成と確保
- 2-3 医療的ケア児への看護に関する課題の整理

3 看護職の働き方改革の推進

- 3-1 健康で安全な職場づくりの推進
- 3-2 看護職員の確保定着の推進

4 県民の健康・福祉に貢献できる体制整備

- 4-1 県民の健康づくりの支援
- 4-2 災害時の看護支援活動の充実
- 4-3 新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止への対応

5 看護に係る普及啓発と組織強化

- 5-1 関係機関との連携
- 5-2 組織強化と会員拡大
- 5-3 看護に係る普及啓発



2022(令和4)年度 公益社団法人栃木県看護協会 通常総会プログラム

日時 2022(令和4)年6月25日(土)

場所 栃木県教育会館

<ul style="list-style-type: none"> ● 12:00 開 場 オリエンテーション ● 13:00 開 会 物故会員への黙禱 会長挨拶 来賓祝辞 来賓紹介 祝電披露 (休憩) ● 13:30 議長団選出 議事録署名人選出 ● 13:40 議 事 報告事項 報告事項1 2021(令和3)年度 活動報告 (総会・理事会・事業・委員会・ 地区支部活動・日本看護協会 	<p>通常総会代議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 報告事項2 2021(令和3)年度 決算報告 及び監査報告 報告事項3 2022(令和4)年度 重点事業 及び事業計画 報告事項4 2022(令和4)年度 収支予算 提出議題 第一号議案 2022(令和4)年度 改選役員 及び推薦委員の選任(案)につ いて 第二号議案 2023(令和5)年度 日本看護 協会通常総会代議員及び予備代 議員の選出(案)について <ul style="list-style-type: none"> ● 15:40 新役員の紹介・旧役員への謝辞 協会歌斉唱 ● 16:00 閉 会
---	---

2022(令和4)年度 公益社団法人栃木県看護協会 職能集会プログラム

開催日 2022(令和4)年6月25日(土)

種 別	保 健 師	助 産 師	看 護 師
会 場	栃木県教育会館 小ホール	栃木県教育会館 大会議室	栃木県教育会館 大ホール
プ ロ グ ラ ム	8:40 受 付	8:40 受 付	8:40 受 付
	9:00 オリエンテーション 開 会 委員長挨拶	9:00 オリエンテーション 開 会 委員長挨拶	9:00 オリエンテーション 開 会 委員長挨拶
	9:10 日本看護協会保健師職能 委員会報告	9:10 日本看護協会助産師職能 集会報告	9:10 日本看護協会看護師職能 集会報告
	9:30 栃木県看護協会保健師職 能委員会報告	9:30 栃木県看護協会助産師職 能委員会報告 1. 研修会報告 2. その他	9:30 栃木県看護協会看護師職 能委員会報告 1. 研修会報告
	9:50 休 憩	9:50 休 憩	9:50 休 憩
	10:00 講演 「コロナ感染症対策 ～これまでの保健所にお けるコロナ対策から～ ～保健所におけるコロナ 対策の取り組みの現状か ら～」 講師：自治医科大学 看護学部 教授 春山 早苗	10:00 講演 「涙も笑いも、力になる ～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～」 講師：昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授 副島 賢和	
	11:30 質疑応答	11:30 質疑応答	
11:45 閉 会	11:45 閉 会		

2022（令和4）年度 重点事業

1 看護の安全性・専門性の向上と実践力の強化

事業	内容	主な担当
1 看護職の教育研修事業の充実	(1) 一般・領域別・トピックス研修の充実 (2) 各委員会の研修の充実 (3) 地区支部研修の充実	関係委員会 教育研修課 各地区支部
2 栃木看護学会学術集会の開催	(1) 学会企画・準備 (2) 関係機関との連携	関係委員会 教育研修課
3 専門性の高い看護師の育成及び組織化	(1) 感染管理認定看護師等の育成支援 (2) 感染管理認定看護師等の組織化	会長・役員 教育研修課
(継続) 助産師の機能強化の推進	(1) 新人助産師の資質向上のための研修 (2) アドバンス助産師の養成 (3) 助産師相互研修	関係委員会 教育研修課
(継続) 准看護師の安全・安心な看護提供のための支援	(1) 関係機関への働きかけ (2) 就業・進学相談窓口 (3) 質向上のための研修	会長・役員 ナースセンター課 教育研修課

2 地域包括ケアシステムの構築と推進

事業	内容	主な担当
1 地域における看護職のネットワーク強化	(1) 地区支部活動における連携推進 (2) 在宅・施設等の看護機能の強化 (3) 病院、施設等訪問	各地区支部 会長・役員 経営管理課
2 地域包括ケア推進に対応する保健師の人材育成と確保	(1) 各団体とのネットワーク強化 (2) 保健指導実践力強化事業 (3) 関係機関への働きかけ	関係委員会 会長・役員
3 医療的ケア児への看護に関する課題の整理	(1) 関係機関への働きかけ (2) 座談会の開催	会長・役員 教育研修課
(継続) 訪問看護事業所の機能強化及び人材育成と確保	(1) 訪問看護推進のための研修の充実 (2) 関係団体との連携	在宅支援課 教育研修課 会長・役員

3 看護職の働き方改革の推進

事業	内容	主な担当
1 健康で安全な職場づくりの推進	(1) ヘルシーワークプレイス及びWLBの推進 (2) 看護職の賃金に関する研修	関係委員会 経営管理課
2 看護職員の確保定着推進	(1) ナースセンター機能の強化 (2) 再就業支援研修事業 (3) 潜在看護師・プラチナナースの支援	ナースセンター課

4 県民の健康・福祉に貢献できる体制整備

事業	内容	主な担当
1 県民の健康づくりの支援	(1) 健康相談「まちの保健室」事業 (2) 関係団体への教育事業	各地区支部 経営管理課
2 災害時の看護支援活動の充実	(1) 災害支援事業への参加 (2) 災害支援ナースの育成と組織体制整備	関係委員会 各地区支部 経営管理課
3 新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大への対応	(1) 県民への周知・啓発 (2) 看護職員への感謝・応援と支援	会長・役員 経営管理課 教育研修課 在宅支援課

5 看護に係る普及啓発と組織強化

事業	内容	主な担当
1 関係機関との連携	(1) 県等への政策提言 (2) 関係機関との連携強化	会長・役員
2 組織強化と会員拡大	(1) 会員の就学支援 (2) 会員の拡大 ア 卒業生対象の看護学校訪問 イ 未加入施設への加入促進	会長・役員 各地区支部 経営管理課 ナースセンター課
(継続) 協会立訪問看護ステーション事業等の推進	(1) 健全経営の推進 ア 業務効率化と生産性の向上 (2) 管理者及び職員の質の向上 ア 管理者会議の開催 イ 計画的な研修の受講	在宅支援課 事業所所長
3 看護に係る普及啓発	(1) 看護とちぎの企画・編集 (2) HPの内容の充実 (3) 様々な機会や媒体を活用した啓発活動	関係委員会 HP職場委員会 経営管理課



2022（令和4）年度 事業計画

I 公益目的事業

I-1 看護の安全性・専門性の向上と実践能力の強化に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護職の質向上の支援	
(1) 継続教育に関する事業	
ア 教育研修	25研修 (39日) 人数 2,320名
イ 県受託研修	26研修 (93日) 人数 1,320名
(2) 各職能および地区支部の研修	25研修 (25日) 人数 1,010名
(3) 認定看護管理者育成事業	2研修 (52日) 人数 100名
(4) 医療安全対策推進事業	1研修 (3日) 人数 130名
(5) 災害支援ナース育成事業	2研修 (3日) 人数 150名
(6) 社会経済福祉委員会事業	2研修 (2日) 人数 120名 計 83 研修 (217日) 人数 5,150 名
2 栃木看護学会学術集会	令和4年11月19日(土)開催
3 専門性の高い看護師の育成及び組織化	感染管理認定看護師等の育成支援・組織化

I-2 在宅医療の推進に関する事業

事業	具体的計画など
1 訪問看護及び居宅介護支援事業の運営	経営改善と安定した事業の展開 ① 介護保険による指定訪問看護・指定居宅介護支援事業 ② 医療保険による指定訪問看護事業 ③ その他の制度・自費による訪問看護事業 ④ 訪問看護提供の場の拡大（グループホーム・介護施設等）
(1) 訪問看護ステーション事業の充実	訪問看護年間目標延べ件数等 ・とちぎ訪問看護ステーションうつのみや 訪問件数 8,400件 ・とちぎ訪問看護ステーションいまいち 訪問件数 4,656件 ・とちぎ訪問看護ステーションみぶ 訪問件数 11,964件 ・とちぎ訪問看護ステーションくろばね 訪問件数 4,560件 ・とちぎ訪問看護ステーションおやま 訪問件数 11,520件 ・とちぎ訪問看護ステーションたかねざわ 訪問件数 9,600件 ・とちぎ訪問看護ステーションあしかが 訪問件数 11,016件
(2) 居宅介護支援事業 ア ケアプラン作成や相談支援	・居宅介護支援事業所うつのみや ケアプラン作成目標数 1,260件 ・居宅介護支援事業所みぶ ケアプラン作成目標数 1,104件 ・居宅介護支援事業所おやま ケアプラン作成目標数 924件 ・居宅介護支援事業所たかねざわ ケアプラン作成目標数 1,056件 ・居宅介護支援事業所あしかが ケアプラン作成目標数 1,800件
(3) 訪問看護・居宅介護支援事業の質評価	・職員の自己評価 年1回
(4) 看護職員等の資質向上	・各団体（看護協会・訪問看護財団・訪問看護事業協会）主催の研修 実習指導者研修・訪問看護養成講習会研修・看護管理者研修 ・事業所主催の勉強会の実施 ・特定行為研修等の専門的研修 ・主任介護支援専門員研修等 ・各事業所内での伝達講習会
(5) 看護職・看護学生等に対する教育支援 ア 看護職・看護学生等の実習受け入れ	・看護大学生・看護専門学生・看護職・医科大学生等 ・看護基礎教育
(6) 地域住民への健康づくり活動支援	・地域住民に対する在宅療養者への随時 電話相談 / 来所者への対応 ・管轄地域市町における健康づくり活動への参加協力 24回程度
(7) 関係機関との連携強化	・保健・医療・福祉関係機関及び専門職等との連絡会議



事業	具体的計画など
(8) 各種会議	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所長会議 年12回（第3木曜日） ・事務職WEB会議 年12回 ・ステーション所長会議・居宅介護支援事業所所長会議 年12回 ・副所長・主任会議 年6回（隔月第2木曜日） ・看護の質の向上委員会（認定看護師・特定行為研修修了者）年4回
2 入退院連携シート推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地区支部における退院支援 看・看連携研修会の開催
3 多職種・他機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・随時

I-3 看護職の労働環境等の改善及び雇用の質の向上等確保定着に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護職員確保定着の推進	
(1) ナースセンター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県ナースセンター事業運営委員会の開催
ア 看護師等無料職業紹介事業（eナースセンター）	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師等無料職業紹介所（月～金） ・求人・求職就業等の目標利用件数 年5,000件 ・目標就業件数 年200件 ・就業ガイダンス等への参加 年1回 ・求人情報紙の作成及び発行 毎月1回 ・看護職の届出サイト「とどけるん」の周知PRと登録者支援 ・登録目標 年200件 ・利用者ニーズに応じた再就業支援 ・アンケートにより退職理由を把握し分析 ・求人情報紙の提供と情報交換 ・「ナースセンター通信」の発行 ・施設訪問
イ ハローワーク等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・「ナースセンター・ハローワーク連携事業」（ハローワーク宇都宮他）計18回（13：30～15：30）の求職者相談、支援 1回4名（予約制） ・就職相談会：年2回・会場：研修センター（11月、2月予定）200床以下の病院、診療所、介護系施設等の施設説明会と求職者との就業相談会を実施する。
(2) 復職支援研修事業	
ア 研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・看護職員再就業支援研修の開催 ・訪問看護師養成講習会 定員 40名 ・訪問看護eラーニング・集合研修（講義と演習）・実習 ・セカンドキャリア周知セミナーの開催
2 働きやすい環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・関係委員会の開催 年4回
(1) 看護職の労働環境整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催 年2回

I-4 看護を普及啓発し、県民の健康づくりの支援に関する事業

事業	具体的計画など
1 看護に関する普及啓発事業の推進	
(1) 看護週間における行事	
ア 栃木県看護大会	<ul style="list-style-type: none"> ・5月11日（水） ・知事表彰、大会長表彰、感謝状表彰
イ 「看護の日」記念行事の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・5月21日（土） とちぎ健康の森 多目的ホール ・中学・高校生対象（150名程度） ・ふれあい看護体験発表、看護学校進路相談会 ・体験コーナー（妊婦体験、高齢者疑似体験、片麻痺体験、白衣体験等）等
ウ ふれあい看護体験	<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間5月1日～8月31日まで ・施設協力 約50施設・体験約920名、体験者の中から3名を選出し記念行事の開催日に体験発表する。 ・「看護への道」を発行・配布 12,000部発行 ・「看護の出前事業」の実施 ・「看護への道」冊子利用 開催 年10回程度 ・看護学生への就労啓発事業の実施 ・看護系教育施設での出前講座 目標20回程度

事業	具体的計画など
エ 「看護の日・看護週間事業」PRバス企画	・5月11日(水)日本看護協会PRバス運行
2 県民の健康づくりの支援	・対面式健康相談
(1) 健康相談 「まちの保健室事業」	地区支部担当 年31回 1,800名 (宇都宮地区支部) 場所 FKD宇都宮店 年6回 奇数月第3土曜日、対象 地域住民 400名 (他、地区支部開催) 場所 学校、百貨店、イベント他 ビューマンフェスタへの参加 11月予定 対象 地域住民 400名
3 災害支援事業の充実	
(1) 災害支援事業への参加	・県災害医療コーディネート研修への参加(地区支部役員等)
(2) 災害支援ナースの育成と組織体制整備	・県総合防災訓練への参加(災害支援ナースの派遣) ・災害支援ナース研修会の開催
4 新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大への対応	・県民への周知・啓発 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策指導支援

II. その他の事業

II-1 公益社団法人事業の展開と組織強化に関する事業

事業	具体的計画など
1 組織強化と会員拡大	
(1) 会員支援	・会員の就学支援
2 会員の福利厚生	・表彰及び推薦(日本看護協会会長表彰等) ・会員の慶弔見舞い ・会員特典等の拡大(優待契約等)
3 組織強化	
(1) 総会等の開催	・通常総会の開催 ・理事会、協議会の開催
(2) 関係機関との連携強化	・日本看護協会との連携 ・栃木県及び関連団体の役員・委員として参画 ・県等への政策提言・要望書提出 ・看護職関係団体連絡会議の開催 ・外部団体からの共催、後援依頼等に関する事項 ・四師会との定例会(協議会・災害訓練) ・講師、イベント救護等の派遣
4 会員数の増大	
(1) 会員数の増加	・目標 12,550名
ア 新人看護職員等に関する加入促進	・看護管理者、教育担当者及び介護福祉施設等への働きかけ ・卒業生対象の看護学校訪問 ・看護学校等卒業生への栃木県看護協会会長表彰 ・准看護学校卒業生への記念品贈呈
イ 未加入者施設への加入促進	・地区支部役員との施設訪問および協会活動のPR
5 看護協会の広報・HPの強化	・「看護とちぎ」の企画・発行 年4回 各13,000部程度、委員会 年8回 ・ホームページのリニューアル ・ラッピングバスによる広報



資金収支予算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
特定資産運用収入				
特定資産賃貸料収入	1,920,000	1,920,000	0	連盟・協議会・駐車場賃貸収入
特定資産使用料収入	350,000	350,000	0	研修センター使用料収入
特定資産運用収入計	2,270,000	2,270,000	0	
入会金収入				
入会金収入	16,800,000	16,600,000	200,000	新規入会者840名
入会金収入計	16,800,000	16,600,000	200,000	
会費収入				
正会員会費収入	62,750,000	61,000,000	1,750,000	会員12,550名
会費収入計	62,750,000	61,000,000	1,750,000	
事業収入				
受講費収入	29,320,500	30,778,400	△ 1,457,900	研修受講料
委託事業収入	38,178,000	132,499,668	△ 94,321,668	栃木県・日本看護協会
訪問看護・居宅介護支援事業収入	706,979,000	726,512,000	△ 19,533,000	訪問看護収入
事業収入計	774,477,500	889,790,068	△ 115,312,568	
補助金等収入				
研修事業補助金収入	3,760,000	3,760,000	0	栃木県
教育助成金収入	8,355,190	8,340,000	15,190	日本看護協会
その他の補助金等収入	2,773,000	11,190,800	△ 8,417,800	栃木県
看護の日普及啓発事業助成金収入	100,000	100,000	0	日本看護協会
補助金等収入計	14,988,190	23,390,800	△ 8,402,610	
雑収入				
雑収入	5,611,000	5,481,000	130,000	実習受入
雑収入計	5,611,000	5,481,000	130,000	
事業活動収入計	876,896,690	998,531,868	△ 121,635,178	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
役員報酬支出	11,250,000	11,100,000	150,000	
給料手当支出	438,934,500	532,793,060	△ 93,858,560	
賞与支出	103,752,000	106,476,500	△ 2,724,500	
退職給付支出	13,851,400	9,018,900	4,832,500	
福利厚生費支出	4,256,250	5,825,750	△ 1,569,500	会員・職員の福利厚生
法定福利費支出	87,839,500	86,824,000	1,015,500	役職員の社会保険料
旅費交通費支出	1,071,000	1,180,750	△ 109,750	役職員の旅費
通信運搬費支出	11,006,000	11,314,820	△ 308,820	協会ニュース送料・郵便料金・宅配料 他
消耗什器備品費支出	51,000	1,125,000	△ 1,074,000	書類用ロッカー
消耗品費支出	6,831,000	16,187,838	△ 9,356,838	事務用消耗品 他
修繕費支出	1,286,700	10,632,700	△ 9,346,000	システム機器修理代・研修センター修理代 他
印刷製本費支出	8,535,000	8,256,700	278,300	教育計画・協会ニュース・学会誌・事業報告書 他
燃料費支出	7,547,000	7,507,000	40,000	事業所車両燃料費 他
光熱水料費支出	6,870,000	7,064,000	△ 194,000	研修センター・事業所光熱費
賃借料支出	59,638,000	61,269,000	△ 1,631,000	会場設備使用料・車両リース料 他
保険料支出	1,287,000	1,398,000	△ 111,000	建物火災保険料 他
諸謝金支出	18,760,000	21,629,000	△ 2,869,000	研修講師謝金
租税公課支出	8,453,000	8,212,000	241,000	固定資産税・消費税・印紙税
委託費支出	17,315,000	18,053,000	△ 738,000	研修センター保守 協会ニュース等発送 他
図書費支出	942,000	973,000	△ 31,000	参考図書
会議費支出	4,484,000	2,898,000	1,586,000	委員会費
職員研修費支出	1,407,000	1,608,000	△ 201,000	職員研修費
広告費支出	2,654,000	2,834,000	△ 180,000	新聞広告掲載・ラッピングバス広告 他
医療消耗品費支出	3,131,500	4,176,000	△ 1,044,500	
研修費支出	2,261,000	2,410,000	△ 149,000	研修会消耗品・雑費 他
支払手数料支出	1,991,000	1,921,000	70,000	振込手数料 他
諸会費支出	512,000	623,000	△ 111,000	公衆衛生会費 他
修学貸付金支出	360,000	360,000	0	修学資金貸与
交際費支出	100,000	100,000	0	会員の慶弔・災害見舞金
雑費支出	60,000	50,000	10,000	看護エピソード賞金
事業費支出計	826,436,850	943,821,018	△ 117,384,168	



(単位:円)

科目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
管理費支出				
役員報酬支出	3,750,000	3,700,000	50,000	
給料手当支出	11,464,500	11,454,000	10,500	
賞与支出	3,252,000	3,247,500	4,500	
福利厚生費支出	123,750	116,250	7,500	役職員の福利厚生
法定福利費支出	2,560,500	2,550,000	10,500	役職員の社会保険料
会議費支出	1,713,000	1,688,000	25,000	委員会費
交際費支出	100,000	100,000	0	祝金
旅費交通費支出	396,000	396,000	0	役職員の旅費
通信運搬費支出	521,000	477,000	44,000	回線使用料・郵便料金・宅配料 他
消耗什器備品費支出	9,000	9,000	0	
消耗品費支出	191,000	417,500	△ 226,500	事務用消耗品 他
修繕費支出	33,300	33,300	0	システム機器修理
印刷製本費支出	928,000	987,000	△ 59,000	総会要綱・封筒 他
燃料費支出	25,000	25,000	0	
光熱水料費支出	195,000	585,000	△ 390,000	事務局光熱費
貸借料支出	1,216,000	1,207,000	9,000	総会会場使用料 他
保険料支出	445,000	445,000	0	役員保険 他
諸謝金支出	105,000	65,000	40,000	
租税公課支出	170,000	149,000	21,000	固定資産税・消費税・印紙税
寄付金支出	1,050,000	1,050,000	0	災害見舞金 他
職員研修費支出	150,000	150,000	0	職員研修費
委託費支出	3,001,000	3,117,000	△ 116,000	顧問料・システム運用サポート・清掃代 他
諸会費支出	350,000	350,000	0	諸会費
支払手数料支出	137,000	133,000	4,000	振込手数料 他
広告費支出	200,000	200,000	0	新聞広告掲載 他
図書費支出	60,000	60,000	0	参考図書
管理費支出計	32,146,050	32,711,550	△ 565,500	
その他の支出				
法人税、住民税及び事業税	405,000	405,000	0	
その他の支出計	405,000	405,000	0	
事業活動支出計	858,987,900	976,937,568	△ 117,949,668	
事業活動収支差額	17,908,790	21,594,300	△ 3,685,510	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	14,461,400	9,668,900	4,792,500	
特定資産取崩収入計	14,461,400	9,668,900	4,792,500	
投資活動収入計	14,461,400	9,668,900	4,792,500	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	3,888,320	13,458,710	△ 9,570,390	
特定資産取得支出計	3,888,320	13,458,710	△ 9,570,390	
固定資産取得支出				
什器備品購入支出	200,000	3,088,800	△ 2,888,800	
固定資産取得支出計	200,000	3,088,800	△ 2,888,800	
投資活動支出計	4,088,320	16,547,510	△ 12,459,190	
投資活動収支差額	10,373,080	△ 6,878,610	17,251,690	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計				
2. 財務活動支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出				
当期収支差額	28,281,870	14,715,690	13,566,180	
前期繰越収支差額	245,777,577	231,061,887	14,715,690	
次期繰越収支差額	274,059,447	245,777,577	28,281,870	



2022(令和4)年度 公益社団法人栃木県看護協会 理事・監事・委員候補者一覧

公益社団法人栃木県看護協会定款第5章、細則第4章に基づき、理事10名、監事1名推薦委員7名、保健師職能委員3名、助産師職能委員4名、看護師職能委員7名、計31名の立候補者を推薦並びに候補の受付を行いました。

推薦委員長 吉田 登美恵

1. 役員 改選 (11名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	会長	朝野 春美	公益社団法人栃木県看護協会	○	
2	副会長	山口 久美子	獨協医科大学看護学部	○	
3	助産師職能理事	田中 純	自治医科大学附属病院	○	
4	看護師職能理事	小倉 佳子	獨協医科大学日光医療センター	○	
5	理事	杉本 友子	那須中央病院	○	
6	理事	福田 裕美子	とちぎメディカルセンターしもつが	○	
7	理事	三橋 明美	芳賀赤十字病院	○	
8	理事	片寄 典子	栃木医療センター附属看護学校	○	
9	理事	井上 和子	日光市民病院	○	
10	理事	小林 阿由美	済生会宇都宮病院	○	
11	監事	大海 佳子	自治医科大学附属病院	○	

2. 推薦委員 (7名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	委員	吉田 登美恵	佐野厚生総合病院	○	
2	委員	小山 喜代美	獨協医科大学病院	○	
3	委員	落合 有美	壬生町役場	○	
4	委員	八木沢 幸恵	国際医療福祉大学病院	○	
5	委員	加藤 貴美子	自治医科大学附属病院	○	
6	委員	高川 真紀	済生会宇都宮病院	○	
7	委員	小野澤 典子	栃木県立衛生福祉大学校	○	

3. 保健師・助産師・看護師職能委員 (保4名・助3名・看7名)

	役職名	氏名	施設名	推薦	立候補
1	保健師職能委員	小倉 優子	足利市役所	○	
2	委員	加藤 早央里	上三川町役場	○	
3	委員	齋藤 雅美	県北健康福祉センター	○	
4	委員	福島 幸恵	栃木県精神保健福祉センター	○	
1	助産師職能委員	氏家 由美子	国際医療福祉大学病院	○	
2	委員	松田 直美	新小山市市民病院	○	
3	委員	渡邊 悦子	那須赤十字病院	○	
1	看護師職能委員	直井 好子	老人保健施設わたのみ荘	○	
2	委員	濱本 明代	公益社団法人栃木県看護協会	○	
3	委員	黒崎 雅子	訪問看護ステーション星が丘	○	
4	委員	関口 千恵	御殿山病院	○	
5	委員	三田 典子	足利赤十字病院	○	
6	委員	藤田 みかる	とちぎ訪問看護ステーションたかねざわ	○	
7	委員	小畑 美加子	自治医科大学附属病院	○	

2023 (令和5) 年度 公益社団法人日本看護協会通常総会 代議員並びに予備代議員

2023年度公益社団法人日本看護協会通常総会代議員数について、定款・細則に基づき公益社団法人栃木県看護協会は「12名」の代議員並びに同数の予備代議員が決まり、公益社団法人日本看護協会より通知がありました。

推薦委員長 吉田 登美恵

代議員（保健師3 助産師2 看護師6 准看護師1）

	氏名	役職
1	山口 久美子	副会長
2	増淵 美樹	副会長
3	五月女 祐子	専務理事
4	渡邊 芳江	常任理事
5	田沼 かおり	保健師職能委員長
6	田中 純	助産師職能委員長
7	小倉 佳子	看護師職能委員長
8	関口 千恵	准看護師代表
9	大沼 のり子	宇都宮地区代表
10	井上文子	県北地区代表
11	井上和子	県西地区代表
12	濱本 明代	看護師職能代表

予備代議員（保健師2 助産師2 看護師7 准看護師1）

	氏名	役職
1	向田 千津	看護師代表
2	大柿 恵里奈	保健師代表
3	石川 治美	栃木県看護協会
4	鈴木 典子	栃木県看護協会
5	小倉 優子	保健師職能委員
6	氏家 由美子	助産師職能委員
7	生井 郁子	看護師職能委員
8	相田 奈津江	准看護師代表
9	小林 阿由美	宇都宮地区代表
10	福田 裕美子	栃木地区代表
11	西野 佳枝	安足地区代表
12	石野 浩史	看護師職能代表

保健師職能委員会活動報告

コロナ渦だからこそ『仲間』との つながりを大切に

栃木県県南高等看護専門学院 田沼 かおり



令和3年度は主に以下の2つの事業を実施し、つながることで元気をもらいました！

●事例検討&講話「保健指導ミーティング」

新任期の保健師が事例を持ちより、半日に短縮して実施しました。参加者からは「行政だけでなく産業など他部門保健師と話し合いができてよかった。」「事例検討後の講話でアセスメントの理解が深まった。」と好評でした。

●Zoomで意見交換「保健師ネットワーク事業」

保健師が組織する4つの任意団体の長が集い「コロナ渦における会の現状」を話し合いました。会として今何をすべきか、キーワードは“人材育成”と“癒やし”。多くのヒントが得られました。



助産師職能委員会活動報告

助産師職能委員会の活動報告

助産師職能委員長 佐藤 君江



新しい生活様式となり2年が経過しました。その中でも安心して出産や育児が
でき、助産師が生き生きと働き続けられる職場環境となるよう支援体制を整えていま
す。助産師間の交流やスキルアップ研修会や、関連する方々との交流会を実施しま
した。また、出産施設等の情報発信「こうのとりのネットワーク」や助産師だより
「ミッドワイフトーク」を看護協会のホームページに掲載していますので、是非ご
覧ください。



看護師職能委員会活動報告

看護師の働き方や地域における 看護師の役割発揮を考える

看護師職能委員長 小倉 佳子



看護師職能委員会は、日本看護協会看護師職能委員会の方針をもとに医療提供体制の変化に対応するための研修会を開催しております。研修は感染防止対策を講じながら、看護補助者との協働のあり方、地域包括ケアシステムにおける地域との連携、在宅領域における災害時の管理など、講義とグループワークでの情報共有や意見交換を実施し実りあるものとなりました。今後も皆様への情報提供や意見交換の場を提供してまいります。





リフレッシュ！健康増進！の優待特典

※連絡先等詳細は当協会ホームページをご確認ください。

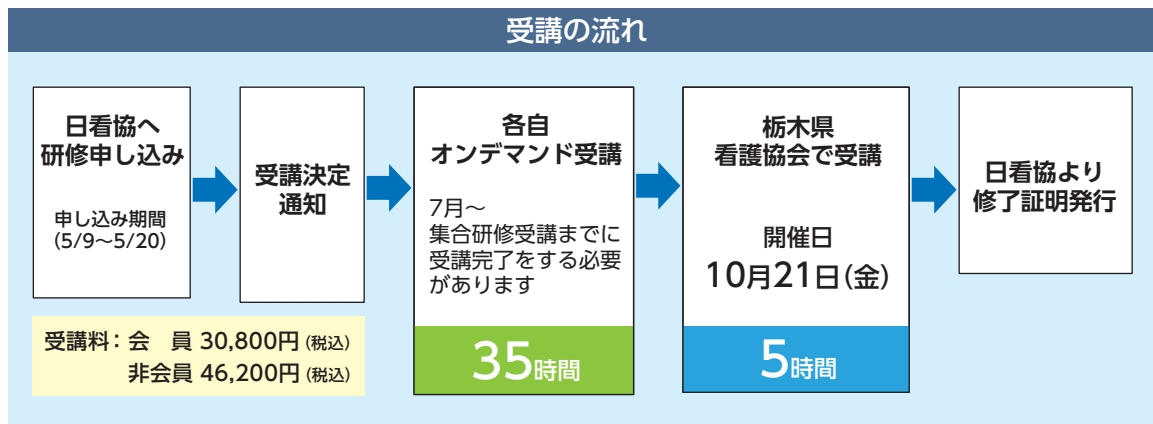
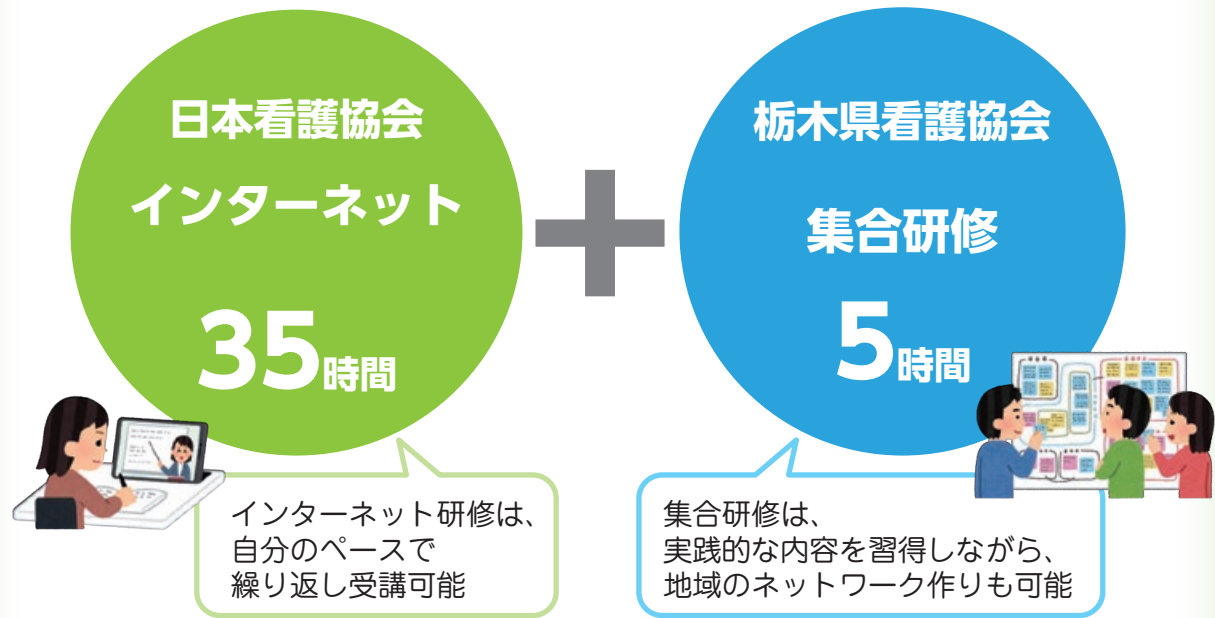
	協力企業	優待内容	利用条件
ユニバーシティ	ビッグツリススポーツクラブ	入会金+事務手数料8000円が無料 月会費1000円引き	会員証を提示
	矢板カントリークラブ	プレー料金をビジター料金より10%OFF	会員証を提示
	鬼怒川カントリークラブ	プレー料金をビジター料金より 平日は20～10%引き 土日は15～10%引き	申込時に「栃木県看護協会会員」と告げて下さい
	乗馬クラブクレイン栃木	乗馬スクール(45分)(定価5,000円[税抜き])を30%割引(会員と同伴者1名もしくは会員家族2名まで)	会員・会員家族である旨申し出る(電話等予約要)
	医療法人DIC 宇都宮セントラルクリニック	[3Dマンモグラフィ+TOMO+超音波]検査 20,000円を7,000円に(税別)	予約時に「看護協会 乳がん検診利用」の旨を伝える。会員証(看護協会職員は身分証明書一名別か健康保険証)を提示する
エステ	Un Reve(アンレーヴ) こころからだのトータルケア	全メニュー15% OFF	会員証を提示(電話予約 要)
	リ・シエルAKI	オイルリンパ6600円を3300円に割り引き。光脱毛体験1080円	会員証を提示(電話予約 要)
	株式会社シーボン	トライアルプラン通常価格1,500円を優待価格500円	シーボン、予約センター(日曜定休)に予約する 会員証提示
リフレッシュセンター	La-Lijuneo[ラ リジュネオ] ○看護師考案の便秘改善・くびれ・腸セラピー・バランス整体など	・全施術メニュー15%OFF・取り扱いのボディケア・フェイスクア用品全品5%OFF	会員証を提示(電話予約 要)
	指匠家のがちゃん	指匠の施術料金 20%OFF	事前予約要(電話・ライン・メール) 予約時、会員である旨伝える 来院時に会員証提示
温泉	九州メディカルサービス(株)	① シグパリスのソックス2銘柄(コットンハイソックス、ハイライトハイソックス)を1足から20%の割引価格で提供。② 購入金額(税込価格)が5,000円以上の場合は購入金額の12.5%を更に割引に。③ 2足以上購入の場合は、ソックス着用脱用ゴム手袋を進呈。	会員であることを告げる
	鬼怒川パークホテルズ	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	湯けむりまごころの宿「一心館」	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	鬼怒川プラザホテル	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要) 特別プラン等は除外
	花の宿「松や」	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要) 現金のみ(クレジット不可) 除外日あり
	ホテルサンシャイン鬼怒川	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	湯けむりの里「柏屋」	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで) ※記念日の旅行に記念品をご用意	会員証を提示(電話予約 要)
	きぬ川ホテル三日月	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	鬼怒川温泉「山楽」	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	きぬ川不動瀧	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	ほてる白河湯の蔵	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	ホテル梅の季	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	溪流の宿 緑水	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	旅の宿 丸京	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	あさや	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	鬼怒川温泉ホテル	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要)
	きぬ川国際ホテル	宿泊料及び日帰り入浴料10%引き(本人含め5人まで)	会員証を提示(電話予約 要) 犬・猫同伴ホテル
	乃木温泉ホテル	宿泊料10%OFF等(本人含め5人まで)	会員証を提示
	井頭温泉チャットパレス	宿泊料金500円引き 夕食時にフンドリンクサービス 宿泊日とチェックアウト日は隣接の真岡井頭温泉利用が無料(会員及び同一グループ)	会員証を提示 平日の宿泊に限る (休日前、GW・お盆・年末年始期間は除外)
	冠婚葬祭	アルファクラブ株 【葬祭部】さがみ典礼・県内33葬祭施設 【冠婚部】ベルヴィグループ	葬儀一式20%OFF 会館使用料20%OFF 婚礼衣装30%OFF 会場費は無料 送迎バス(御両家)各1台無料提供
株シーボン シーボンマリアージュサロン(結婚相談所)		無料カウンセリング(ZOOM可) 入会時の初期費用20%OFF	会員証を提示
レストラン	日光総業株の運営レストラン ○西洋料理「明治の館」 ○明治の館別館「遊雲山房」 ○ステーキハウス「みはし」 ○精進料理「養心亭」 ○霧降高原「山のレストラン」	各店舗とも食事の場合、グラスワインorソフトドリンク一杯をサービス	会員証を提示
新築・リフォーム	三井ホーム株栃木支店	ご自宅や病院の新築・リフォームなど3%割引	会員証を提示
	マルモコハウス(丸山木工所)	・住まいの新築・リフォームの見積もり総額から5%割引 ・施行中の仮住まい無料 ・建築士による建物診断・リフォーム相談とも無料	会員証を提示 ※会員及び会員からの紹介者にも特典
	住友林業株	ご新築やリフォームの工事、分譲住宅(建売)のご購入に際しましては、会員割引をご利用できます。(割引率など詳細はURLから2次元バーコードをお読み取り、専用ページにお入りください。)	会員証を提示
	株レオパレス21	「賃貸契約」「マンション12回以上」「学割プラン」契約成立時に、契約金から2万円値引き	会員証を提示 フリーコールかQRコードにより問い合わせる
	大和ハウス工業株	・住宅商品(本体価格)、分譲住宅(建物価格)、増改築(見積価格)を3%割引 ・分譲マンション(分譲価格(税込))を1%割引 等 (会員及び職員並びにその配偶者及び3親等以内の直系親族)	住宅展示場・モデルルームにて会員証を提示
	積水ハウス株	・建築工事請負契約における建物本体価格の3%割引	会員証を提示
旭化成ホームズ株	・建築工事請負契約における建物工事費の2%割引 ※別途特典あり(食器洗浄機やキッチンのグレードアップ等)	会員証を提示	

<医療安全対策推進委員会 セーフティシェアリング>

Vol.15

2022年度 医療安全管理者養成研修

日本看護協会と、栃木県看護協会が連携して研修を提供します



その他、安全推進の実践力に繋がる研修を企画しました！ぜひご参加ください！

■ 2022年8月1日 (月)

－医療安全推進キャンペーン－

「患者・家族、職員からの暴言・暴力、ハラスメントへの対応」

講師：三木明子先生 関西医科大学看護学部看護研究科教授

■ 2022年11月11日 (金)

－医療安全管理者フォローアップ研修－

「医療安全と臨床倫理、対話推進」

講師：稲葉一人先生 中京大学法科大学院教授

こんな活動しています

シリーズ
16

スペシャリスト編①

コロナ禍における感染管理認定看護師の活動

足利赤十字病院 感染管理室 看護師長
感染管理認定看護師

小林 由美江

2019年末、中国武漢市から報告された原因不明の肺炎は、新たなコロナウイルスが原因であることが判明し、世界各地に拡大、現在もコロナ禍が継続しています。2020年2月に発生したダイヤモンド・プリンセス号のアウトブレイクは世界に衝撃を与えました。各医療機関では、平時の診療に加え新型コロナウイルス感染症対策を実施しなければならず、厳しい状況が続いています。そんな中、医療機関や老健施設に従事する感染管理認定看護師（以下CNIC：Certified Nurse in Infection Control）がその感染対策の中核を担ってきました。

栃木県内には、現在25名（2022.1現在）のCNICが活動しており、2012年には、栃木県感染管理認定看護師の会を立上げ、定例会議やスキルアップセミナーを開催し、栃木県内に在住するCNICの情報交換の場として活用し現在に至っています。CNICの役割は、各自が従事する施設における感染管理はもちろんですが、近隣医療施設との連携も感染管理の重要な視点です。多くの施設が合同カンファレンスや相互ラウンドを開催し連携を図っています。また、感染対策に係わる医療従事者で構成する、栃木地域感染制御コンソーティアム（TRICK：トリック）にも参加し栃木地域における感染制御の知識や技術の向上、各施設との連携を推進するため、研修会や施設ラウンド等も実施しています。現在は、コロナ禍の状況から集合研修が実施できない状況がありますが、看護協会からは、老人施設のクラスター支援、施設ラウンドの依頼、市町村からは新型コロナウイルスワクチン集団接種のための研修会に係わる講師の依頼など多岐にわたる活動を各々のCNICが実施しています。栃木県看護協会の2021年度の重点事業に専門性の高い看護師の育成、組織化が掲げられています。

今後、益々需要が高まるであろうCNICの育成は急務であり、現在活動している私たちCNICの責務であると考えます。コロナ禍の状況であろうと安全安心な医療が提供できるよう今後も活動していきます。



ダイヤモンド・プリンセス号支援



クラスター発生施設支援



安足地区の医療従事者対象研修会



第32回「看護の日」記念行事を開催します

5.12



開催日時 2022(令和4)年5月21日(土)
 午前の部 9:30~12:00(受付 9:00~)
 午後の部 13:30~16:00(受付13:00~)

場所 とちぎ健康の森 多目的フロア
対象内容 看護職を目指す栃木県内の高校生・中学生等
 ふれあい看護体験発表、看護師への道~看護学校進路相談会、
 看護体験(妊婦体験、高齢者疑似体験、白衣体験、聴診器を使ってみよう!)等
 ※看護の日記念行事は栃木県委託事業です。



看護の心をみんなの心に
 「看護の日・看護週間」事業の
 新しいキャラクター「かんごちゃん」

5月11日(水)、日本看護協会のラッピングバスが栃木県庁にきます!
 11:30からの出発式の後、当協会のラッピングバスとともに宇都宮市内を周回します。



2021(令和3)年度 栃木県看護協会長表彰「輝くナースになるで賞」受賞者一覧

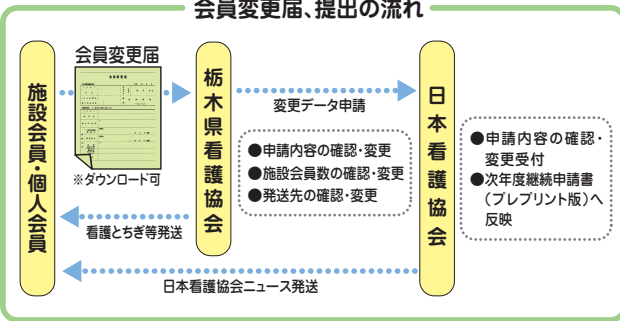
No	氏名	学校名	学部・学科名
1	青木 真佳	国際医療福祉大学	保健医療学部看護学科
2	八乙女 友香	自治医科大学	看護学部看護学科
3	永島 実季	獨協医科大学	看護学部看護学科
4	加賀 結葵	足利大学	看護学部看護学科
5	菅田 琉月	栃木県立衛生福祉大学校	保健看護学部看護学科本科
6	篠原 真奈美	獨協医科大学附属看護専門学校	医療専門課程看護学科
7	町井 友美	済生会宇都宮病院看護専門学校	
8	関 海斗	マロニエ医療福祉専門学校	看護学部看護学科
9	廣瀬 奈歩	独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター附属看護学校	看護学科
10	山本 未来	国際医療福祉大学塩谷看護専門学校	看護学科
11	薄井 沙貴	報徳看護専門学校	看護学科
12	森戸 千恵	那須看護専門学校	看護学科
13	野澤 未裕	栃木県県南高等看護専門学院	看護学科本科

会員登録のお知らせ

登録施設に変更がある方は手続きください

異動で施設が変わった方、職場を退職した場合も手続きが必要です

会員変更届、提出の流れ



【会員変更届提出の注意事項について】

- ① 会員変更届は**ご本人**が提出してください。
 - ② 会員変更届はFAXまたは郵送で送付ください。
 - ③ 電話による変更手続きはできません。
- ※ 会員変更届は、栃木県看護協会ホームページよりダウンロードができます。また、フォームがありますのでご利用ください。
 ▶▶ <http://www.t-kango.or.jp> の様式ダウンロード(研修以外)をご覧ください。

— ご不明な点はお電話でご相談下さい —

TEL 028-625-6141
FAX 028-625-8988

公益社団法人栃木県看護協会 会員登録担当

編集後記

新年度がスタートします。今年度は、会員の皆様及び県民の皆様に向けても情報を発信できそうと考えております。どうぞよろしく申し上げます。
 (橋口)